



たかさき

Takasaki City Assembly News

# 市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索

## 主な掲載内容

- 第5回定例会の概要…………… 2～3
- 一般質問…………… 4～9
- 委員会審査…………… 10
- 管内視察報告・市議会の状況…………… 11
- 議案等審議結果…………… 12



NO. 262

2018.1.31  
 発行 高崎市議会  
 編集 広報委員会  
 高崎市高松町35番地1  
 TEL 027(321)1281

南小児童による書き初め

## 平成29年 第5 回定例会

# 箕輪小学校校舎改築工事など請負契約を可決

平成29年第5回定例会は、下記の日程により15日間の会期で開かれました。

本定例会では、専決処分の報告、承認の後、請負契約の締結などの議案30件、議員派遣の議員提出議案1件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。また、農業委員会委員及び人権擁護委員候補者を同意しました。

なお、24人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 11/29(水)                       | 議案上程、提案説明 ほか                           |
| 11/30(木)、12/1(金)、<br>4(月)、5(火) | 一般質問(*詳しい内容はP4~9)                      |
| 12/7(木)、8(金)                   | 委員会審査(*詳しい内容はP10)                      |
| 12/13(水)                       | 付託された議案等の委員長報告~討論<br>~議決 ほか(*審議結果はP12) |

供用開始となった中央銀座アーケード

### 本定例会で可決した主な議案

#### 箕輪小学校の校舎を建て替え

老朽化した箕輪小学校の校舎を改築するため、工事請負契約を締結する。

■ 契約金額 7億3224万円

■ 契約相手方

高橋・信澤・神宮高崎市立

箕輪小学校校舎改築第1期

工事特定建設工事共同企業体

■ 建物概要 木造 地上2階建

延床面積 3218㎡

■ 竣工日 平成30年12月28日



校舎改築外観イメージ図

#### 北谷遺跡保存整備事業用地を取得

引間町にある国指定史跡北谷遺跡の保存整備のため、土地を取得する。

■ 取得予定価格 8065万円

■ 面積 6246㎡

#### くらぶち英語村の設置及び管理条例を制定

廃校となった旧倉淵川浦小学校を活用し、全国から募集した小・中学生が生きた英語に囲まれた環境の中で、集団生活や自然体験を行う英語山村留学を実施することを目的として、くらぶち英語村の設置及び管理に係る条例を制定する。

■ 施行 平成30年4月1日

## 同意した人事案件

- 農業委員会委員 ふくだ けいいち 福田 敬一 氏
- 人権擁護委員候補者 ながの のぶみち 長野 信道 氏

## 群馬県後期高齢者医療 広域連合議会議員の選出

- あおやぎ たかし 青柳 隆 議員
- しらいし たかお 白石 隆夫 議員

## 請願の審議結果

提出された請願を審議した結果、次のとおりとなりました。

- 学校給食費の無料化を求めることについて **【継続審査】**
- 憲法9条改定反対を求める意見書の採択について **【不採択】**

## 請願の処理基準

- ・ 採 択 要望の内容が妥当であるもの  
なお、要望をそのまま認めることは困難だが、趣旨が妥当と思われるもの(趣旨採択)や要望内容のうち、一部について採択又は趣旨採択することが適当と認められるもの(一部採択)もある。
- ・ 不 採 択 要望の内容が権限外の事項であるもの、または採択することが妥当でないもの
- ・ 継続審査 上記による処理が困難な場合に継続して審査を必要とするもの

## 住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅 登録のための事務手数料を設定

法改正に伴い、住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業に係る登録等の事務において、手数料等を定めるため、条例を制定する。

■ 施 行 平成30年1月1日



### 住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業

住宅セーフティネット法の改正により、民間アパートの空き家を持つ賃貸人が住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として登録する新制度。住宅確保要配慮者とは、高齢者や低所得者、障害者、子育て世帯など自力での住宅確保が難しいとされる人のこと。

## 平成29年度 一般会計補正予算

### 歳入歳出18億433万円の増額

平成29年度一般会計の総額に歳入歳出それぞれ18億433万円を増額し、予算の総額を1730億2945万円とする。

#### 主な内容

- 衆議院議員選挙等経費 1億2692万円  
10月22日に行われた第48回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る経費
- ふるさと納税の寄附者増に伴う特産品の追加購入 4300万円  
及び基金への積立 2億円
- 廃棄物処理施設整備等基金積立金 1400万円  
高浜クリーンセンター建て替えに向け積み立てるもの
- 箕郷福祉会館屋根改修工事 1400万円  
経年劣化及び10月の台風21号の影響に伴う雨漏り補修工事

※その他、人事異動や給与改定に伴う人件費や事業の実績見込みによる増減などを計上

# 一般質問

あらしを掲載  
質問者順で掲載  
しています。



災害時応援協定の締  
成年後見制度

丸山 丸覚  
(公明党)

質問 災害時応援協定の締結数と締結までの経緯は。また、葬祭用品の備えは。

答弁 台風やゲリラ豪雨による浸水害から市民の安心、安全を確保するため、本市から民間事業者等に積極的に働き掛けた協定で、現在99件締結している。また、被災者の状況に応じて、(社)全日本冠婚葬祭互助協会等との協定に基づき、遺体の収容や搬送などを要請し、速やかに亡くなった被災者の埋葬支援を行う。

事業とをすみ分けている。また、あんしんセンターにおける28年度の消費者被害相談は延べ58件、虐待相談は延べ315件である。



スポーツ振興と東京オリパラ  
市民の移動手段対策

新保 克佳  
(公明党)

質問 本市在住のオリンピック強化指定選手などトップアスリートへの経済的な支援策を拡充する考えは。また、オリンピックレガシーをどう考えるか。

答弁 オリニックピック・パラリンピックに絞った選手支援策や強化策は特にないが、高崎市体育協会と加盟の競



技団体に補助金を交付し、国際大会や全国大会に出場するアスリートには奨励金を交付している。また、ポランドオリンピック委員会との交流の広がりが一過性でないオリンピックレガシーにつながると考える。

質問 高齢者の移動手段において、バス停と自宅間の移動が困難であるという問題があるが、対策は。

答弁 倉渕地域と箕郷地域のぐるりんやはるバス、よしいバス、一部の民間路線バスの特定区間で採用する、どこでも乗り降りできるフリー乗降区間を拡大していくことが一つの手法と考える。今後も移動の負担を軽減できる策を研究していきたい。



給付型奨学金制度

林 恒徳  
(無所属)

質問 奨学金の返済を抱えて就職することは大きな障害になると思うが、話題となっている給付型奨学金制度とは。

答弁 国は低所得世帯の成績優秀な学生を対象に返済不要な奨学金を給付する制度を検討している。これを受け、日本学生支援機構では自宅外から私立大へ通う学生と児童養護施設出身者を対象に本年度から先行実施しており、来年度以降はさらに拡充する予定である。

質問 人材確保が難しい本



第7期介護保険事業計画  
中央地区のまちづくり  
高橋 美奈雄  
(市民クラブ)

質問 地域包括ケアシステム構築は地域の支え合いで成り立つが、協議体の設置や居場所づくりの現状は。

答弁 高齢者あんしんセンターの担当地域を単位として、26カ所の協議体が発足している。また、居場所として社会福祉協議会のふれあい

質問 区画整理事業に未着手の中央地区にある高崎ビ

ユーホテルは、閉鎖の方向性が示されたが民間活力により存続が決まった。官民協働した中央地区のまちづくりに取り組むべきでは。

答弁 ビューホテルは来年度に耐震設計を行い、平成31年度から耐震補強工事を行う予定である。工事には相当の経費がかかるため、地域の防災拠点として位置付け、国や県に補助を要望していく。市も支援を行い、ビューホテルを核として中央地区のまちづくりを進めたい。





**女性の貧困問題**  
窓口業務の民間委託  
(日本共産党)

田村 隆  
たむら たくむら

**質問** 女性は非正規雇用の割合が高く貧困に陥りやすい。特に母子家庭は貧困率が高い。生活が困窮する女性の相談から支援につなげる取り組みは。

**答弁** 非正規雇用で雇用条件が悪く貧困に陥ってしまう場合の相談窓口として、生活支援相談員と住宅確保給付金に関する相談員を配置している。さらに市庁舎内のハローワーク高崎就業支援コーナーを活用して就職相談や就労準備につなげている。このほか貧困の要

因により福祉部だけでなく関係課や県の関係機関とも連携して支援している。

**質問** 法改正により窓口業務を地方独立行政法人に行わせることが可能となったが、本市の方針は。

**答弁** この改正は、申請や届け出の受理事務で、地方独立行政法人を設立して行わせた方が効率的と判断した場合に適当であるとされている。本市では、窓口関連業務の委託化や独立行政法人を設立する予定はない。



**上野三碑世界の記憶登録**  
分煙の取り組み  
時田 裕之  
ときた ひろゆき  
(新風会)

**質問** 多胡碑記念館の入館者が増えているが、職員は不足していないか。また、木製の外壁の汚れが目につくが、今後の対応は。

**答弁** 本年度、学芸員資格がある嘱託職員を1名増員し、展示解説業務を中心に対応している。また、建築から20年以上経過しているため、木製の外壁に色むら

が発生している。今後、対処方法について研究したい。

**質問** 本市の飲食店の受動喫煙防止対策は。また、公共スペースに喫煙場所を新たに設置する考えは。

**答弁** 高崎食品衛生協会と日本たばこ産業の協力で、市内の飲食店を対象に喫煙可能、座席分煙、時間分煙、全席禁煙の4種類のステッ



**公立幼稚園の現状と今後**  
高崎ブランドシティプロモーション  
田角 悦恭  
たつの ときやす  
(新風会)

**質問** 全国的に幼稚園のニーズが減少傾向にあるが、高崎地域の公立幼稚園の現状は。今後、認定こども園化や民営化する考えは。

**答弁** 高崎地域の公立幼稚園は4園で、定員480人に対し園児数309人、充足率は64%である。今後は、国の幼児教育無償化の動向を踏まえ、公立幼稚園のニーズや既存の保育施設、私立幼稚園との役割分担も考

カーを配布している。また、歩道などへの喫煙場所の設置は、スペースの確保や受動喫煙対策、周辺住民の理解を得ることなどさまざま

な問題がある。今後集客が増加する高崎駅周辺の喫煙場所は、関係機関と連携を取りながら研究したい。



**質問** 9月27日から公開している絶メシリストを始めた経緯と具体的な効果は。

**答弁** 本市の魅力を広く発信し、適切に対応していく。



**障がい者福祉の取り組み**  
マイナポータル制度の活用  
逆瀬川 義久  
さかせがわ よしひさ  
(公明党)

**質問** 本市の障がい者就労施設からの優先調達状況は。

**答弁** 年度当初に障害者就労施設ごとの受託可能な物品、役務の一覧や調達方針を各部署へ周知し、積極的な発注を心掛けている。平成28年度の調達実績は1386万円と27年度より約435万円増加している。今後も発注を増やす取り組みを推進していきたい。

**質問** マイナポータルを利用して誰もがマイナポータルにアクセスすることができるよう、国がタブレ

信する手法として、インターネットを活用した新たな情報発信が必要と考える。今回、プロポーザルを実施し優れたアイデアを取り入れ、協議を重ねたものが絶メシリストである。公開後2カ月で約13万人がサイトを閲覧し、市内外から新たな客が訪れ、テレビや新聞等でも紹介されている。現在も取材の問い合わせが後を絶たない状況である。



ットなどを自治体に配布したが本市の活用状況は。また、スマホ対応の見直しは。

**答弁** タブレット端末とカードリーダーは市庁舎内の市民情報センターと駅市民サービスセンター、子育てなんでもセンターに設置している。これらとマイナポータルによってマイナポータルにアクセスできる。また、既に一部のスマートフォンでもマイナポータルにログインできる機種があり、今後増えていくと思われる。



市民情報センター設置のタブレット

市民に長年愛され、失うには惜しく、絶やしてはならないと思う高崎の絶品ローカルグルメを紹介するウェブサイトのこと。

政府が運営するオンラインサービス。行政から個人に合ったお知らせを確認できるなど様々なサービスがある。



●絶メシリスト

●マイナポータル



**高浜クリーンセンターの  
建て替え**  
柄沢 高男  
(新風会)

**質問** 高浜クリーンセンター  
― 建替事業の現状と新規施設  
の処理能力は。また、建て  
替えに係る予算規模は。

**答弁** 現在、建替基本計画  
に基づき設計や工事の発注  
準備を進めている。処理能  
力は、可燃ごみが日量48  
0トン、不燃、粗大ごみが  
日量34トン、リサイクルセ  
ンターが日量65トンである。  
また、ごみ焼却熱を利用し、  
高効率発電も行う。なお、  
現在詳細な仕様を決定して  
いるところで、事業費は算  
定中である。建設には、環

境省の循環型社会形成推進  
交付金などを利用し、一般  
財源の支出抑制に努めたい。

**質問** 既存の隣接施設の整  
備は。また、搬入経路にな  
るさくら通りの安全対策は。

**答弁** 高浜長寿センターは  
先行して整備し、高浜テニ  
スコートとゲートボール場  
は代替施設を整備する。建  
て替え後、高浜野球場と地  
元要望の温水プールの整備  
を予定している。また、安  
全対策として、さくら通り  
延伸の測量及び設  
計を進めている。



**全棟全筆調査の進捗**  
北嶋 菊好  
(無所属)

**質問** 固定資産税の公平、  
公正な課税をするため、平  
成20年度から実施している  
全棟全筆調査の各支所地域  
における進捗状況は。

**答弁** 課税台帳と現況との  
突合調査及び外観調査は26  
年度で全地域終了している。  
課税台帳と現況との突合が  
できず詳細な現地調査が必  
要と報告されたものは、職

員が直接調査している。28  
年度末時点の進捗状況は、  
新町地域100%、倉渚地  
域98%、榛名地域90%、吉  
井地域96%、箕郷地域71%、  
群馬地域37%である。

**質問** これまでの調査結果  
で各支所地域の不均衡は是  
正されたのか。また、不服  
審査請求等の内容は。

**答弁** 資産評価基準に基づ

き、各支所地域間で統一的  
な取り扱いをするほか、課  
税台帳と現況との確認によ  
り適正化を図っている。ま  
た、支所地域で平成21年度



**不登校の子どもと家族の支援**  
障がい特性を生かす就労支援  
小野 聡子  
(公明党)

**質問** 不登校の要因はさま  
ざま、福祉的課題が潜ん  
でいることが多いが、スク  
ールソーシャルワーカーの  
役割は。また多様な子ども  
を受け止める体制は。

**答弁** スクールソーシャル  
ワーカーは粘り強い訪問で  
保護者や子どもと関係を築  
き適応指導教室や福祉、医  
療の外部機関につないでい  
る。さらに福祉部と連携し  
た支援会議により、青少年

に3件、24年度に3件、27  
年度に2件の不服申し立て  
があり、いずれも評価額が  
高いことへの不服  
内容である。



自立・再学習支援事業や放  
課後デイサービスの活用にも  
つながっている。今後とも教  
育と福祉の連携を十分に図  
り体制を充実していきたい。



**所有者不明の土地対策**  
学校教育とくらぶち英語村  
追川 徳信  
(新風会)

**質問** 不動産登記が任意で、  
重要性の認識が低いため所  
有者不明の土地が増加して  
いるが、本市の対応は。

**答弁** 法務省は5月から法  
定相続情報証明制度を開始  
し、手続きの簡素化による  
相続人の負担軽減を図って  
いる。名義変更されず死亡  
者へ課税され続けると適正  
な賦課徴収や安定的な税収  
確保の観点から対応が必要  
と考えられるため、法務省  
の取り組みの周知など引き  
続き協力していきたい。

**質問** 本市では既に農業と  
福祉の連携が行われている  
が、商工業との連携や障が  
い者の就労支援についての  
考えは。

**答弁** 農業や中小企業の人  
手不足解消に障害者を活用  
できればと考えている。今  
後は商工会議所、農協など  
の関係機関との連携を図り、  
障害者の特性を生かした就  
労の可能性を拡大できるよ  
う研究したい。

**質問** くらぶち英語村の開

**答弁** 寄宿舍の外観はほぼ  
完成し、10月から内装工事  
を実施している。応募は11  
月末時点で、定員20人のと  
ころ通年コースが68人、週  
末コースが136人、短期  
コースが190人である。  
また、子どもとの交流は、  
地域や学校関係者と相談し  
ながら、よりよい交流が図  
れるよう積極的に  
検討していきたい。



高浜クリーンセンター上空写真



**障害者支援SOSセンター**  
くらぶち英語村  
三島久美子  
(無所属)

**質問** 来年度開設する障害者支援SOSセンターと基幹型相談支援センターとの関係は。また、運営方法は。

**答弁** 障害の有無にかかわらず、日常生活や就労、将来の介護に関することなど、本人やその家族の不安や心配事に対し、相談や助言、関係部署につなぐ総合相談窓口として開設する。さらに、基幹型相談支援センターの機能も持たせ、困難事例に対する連携や本市の相談支援体制の強化に取り組んでいく。なお、月曜日と

祝日、年末年始以外は開設予定で、現在、運営方法の最終検討を行っている。

**質問** くらぶち英語村の目的達成には、地域との連携、市民との協働が不可欠である。今後の取り組みは。

**答弁** 運営スタッフの地元雇用や地元産農産物の活用を進めており、市民や大学生にもボランティアスタッフとして協力をお願いする予定である。今後も連携を深め、お互いにメリットとなる取り組みを進めていく。



**空き地・空き家の雑草対策**  
住宅地における鳥獣害対策  
渡邊幹治  
(新風会)

**質問** 空き地や空き家の雑草に関わる苦情で、解決しない事例は。また相続問題で放置されている場合、特別措置法を運用し除草などの強制執行はできないのか。

**答弁** 解決に至らない事例の多くは、相続人が未確定のものや土地所有者が遠隔地に住んでいて管理意識が薄いなどの理由による。ま



た、強制力をもつ行政処分は、個別の問題に対し有効な手段とは言い難く、所有者の特定で解決できる場合が多いため、交渉すべき相手の特定に努めることが重要と考えている。今後も関係部署との連携、協力により、粘り強く指導していく。

**質問** アライグマやハクビシンが住宅地に住み着くケ

ーが増えているが、対策は。

**答弁** 現在は住宅所有者が個人的に対策を行うことになっている。被害件数の増



**上野三碑と周辺遺跡**  
中央銀座通り  
中島輝男  
(市民クラブ)

**質問** 上野三碑の世界の記憶登録を受け、多胡碑記念館の企画展など、人を誘引するような施策は。また、山上碑など覆屋の外にレプリカを展示する考えは。

**答弁** 常設展は平成28年度にリニューアルし、上野三碑の部屋を新設した。特別展も年1回開催している。また、覆屋の外にレプリカを展示する予定はないが、覆屋内の実物を見学できる



加により、今後は助言だけでなく鳥獣防除の手だてや負担軽減のための支援策を研究していきたい。

環境を整える。なお解説看板等により碑文の内容を理解できるように配慮している。

**質問** 中央銀座アーケード街で整備中である飲食店街



雑草が生い茂る空き家(写真はイメージ)



**学校給食をめぐる問題**  
高齢者のごみ出し問題  
依田好明  
(日本共産党)

**質問** 本市の学校給食の提供状況とセンター方式から自校方式への移行計画は。また、学校給食費を一部からでも無償化できないか。

**答弁** 自校方式が60校園、親子方式が9校、センター方式が22校園である。自校方式への移行は、給食センターの老朽などを勘案し研究していく。また、本市では安全で安心な学校給食を提供し、子どもの食育環境づくりのため、保護者に食料費のみの負担を依頼しており、今後も理解を求めた

の進捗状況は。

**答弁** 建物は、モルタル風の壁やアーチ型の窓など外観をそろえ、昭和風情漂う雰囲気を出すようにした。誘致した飲食店8店舗では、店舗前の路上に椅子やテーブルを設置し、屋台風の雰囲気味わえるよう進めるとともに高崎産食材を使用したメニューの提供など、今後も新たな魅力を加えたまちづくりを目指している。



いと考える。経済的に難しい場合は、就学援助制度の利用を丁寧に説明していく。

**質問** ごみ出しが困難で近所との協力関係も無い高齢者などの家のごみ屋敷化する事例を聞いている。市として実態把握しているのか。

**答弁** 以前、ごみ屋敷化の恐れがあるとの相談があり、説得により片付けたケースもあった。今後も環境保健委員や地域の人から連絡があった場合は、直ちに現地へ行き問題解決に努めたい。





## プログラミング教育 ぐんま緑の県民基金事業 長壁 真樹 (新風会)

**質問** 本市のプログラミング教育の取り組み状況は。

**答弁** プログラミング教育は平成32年度から必修となる。これを受け、プログラミングに先進的な取り組みをしている小学校で、子どもたちの論理的思考力を育むことを意図した授業研究会を実施し、各学校へ準備を促している。今後も国の動向を踏まえながら、各役で役立つ情報の提供を積極的に行いたい。



**質問** ぐんま緑の県民基金事業が本市の事業に多く活用されているが、課題と効果は。

**答弁** 竹林や里山林の整備後、維持管理を行う地域ボランティアの人員不足や、林地の所有者特定に時間を要するといった課題がある。効果としては、基金事業により安定的な支援が受けられることで、これまで放置されていた竹林の整備に継続的に取り組めることや林業体験など子どもたちの環境への理解が深められることが挙げられる。



## 中小企業の支援 子どもの紫外線対策 後藤 彰 (新風会)

**質問** 本市の製造業を支える中小企業に対し、さらなる支援策を検討できないか。

**答弁** 中小企業アドバイザー導入事業補助金の制度があり、利用企業からは、企業の強みを把握した上で中長期的な視点や市場調査に基づいた新規事業の可能性評価等の成果が得られたという報告もある。これまで

の事例を含め、より効果的な支援を研究していきたい。  
**質問** 有害紫外線から子どもを保護するには、サンングラスが簡単で有効とされている。本市の学校でのサンングラス導入の考えは。

**答弁** 屋外活動や登下校の紫外線対策としてサンングラスを導入している市町村は県内にはない。一方で、最



介護SOS緊急訪問サービス

適な紫外線量には個人差があることなどが指摘されている。今後も紫外線対策を考慮していく必要があるが、環境省のマニュアルでは逆



## 高齢者の生活支援 伊藤 敦博 (日本共産党)

**質問** 年金の切り下げや保険料、医療費の負担が増えている中で、本市の高齢者数と収入状況は。また、高齢者が抱える生活の不安をどのように捉えているのか。

**答弁** 本市の65歳以上の高齢者数は、9万9593人である。このうち、収入が少ない状況の市民税非課税の人が約31%である。また、本年度のひとり暮らし高齢者基礎調査によると、健康

効果になるとの例示もあり、当面は医師の指導、助言のもと、児童・生徒の健康状態に応じた個別の対応をしたい。



**答弁** 市独自のサービスとして、高齢者等あんしん見守りシステムやはいかい高齢者救援システムなどがある。また、高齢者の買い物支援施策や介護軽減を目的とした介護SOSサービスも実施している。高齢者が生きがいを持って生活できる施策を検討していくことが課題であり、今後も高齢者に寄り添った事業を展開していきたい。



## タクシー業界との連携システム 木村 純章 (市民クラブ)

**質問** 本市の陣痛タクシーの導入状況は。

**答弁** 市内では4事業者が陣痛時だけでなく妊娠中の健診時にも利用できる妊婦応援タクシーの名称で営業している。かかりつけ医などの情報を事前に登録することで迅速に配車されるサービスであり、市も周知に努めていきたい。

**質問** 高齢者の免許返納も含め、市民の足としてタクシーを活用していくべきと考えますが、市の考えは。

**答弁** タクシーを移動支援

施策として導入している自治体もあるが、過度な財政負担や既存の公共交通との競合など、制度の見直しを検討する所もある。本市では福祉タクシーや健診時の送迎事業など既に連携した施策を実施している。陣痛タクシーといった民間独自のサービスや国のタクシー定期券制度の検討などタクシーを取り巻く環境は大きく変化しているため、動向を見据えて引き続き研究していきたい。



### ●プログラミング教育

### ●介護SOSサービス

問題解決能力やプログラミング的思考を育むことを狙いとして、コンピューターに意図した処理を行うよう指示するために使われるプログラムを学ぶ教育のこと。

家族や介護者の介護負担の軽減と、介護が原因による離職防止を目的として、緊急時に対応した介護サービス（緊急訪問サービス及び緊急宿泊サービス）のこと。



### 新たな交通弱者対策 世界の記憶登録後の施策

清水明夫  
(新風会)

**質問** 交通弱者の移動支援のため、デイスサービス送迎車の空席を利用する取り組みがあるが、本市の考えは。

**答弁** 現在、倉洲地域高齢者買い物支援事業、高齢者向け買い物支援タクシーチケット交付事業を実施しているが、交通弱者対策として十分ではないと認識している。介護事業者との連携は送迎車両を所有する事業者の考えや利用状況もあり、研究課題と認識している。

**質問** 上野三碑が世界の記憶に登録されたが、民間団体のこれまでの動きと本市との連携は。

**答弁** 民間団体は、現在、上野三碑ボランティア会、山上碑・金井沢碑を愛する会、上野三碑をつなぐ会がある。案内解説や環境美化活動、地域住民向け学習会、PR動画の作成、鉄道会社と共催による上野三碑ハイキングの実施などの活動を展開している。本市では、登録が実現した今、こうした民間団体と協力、連携していくことが重要と考えている。



### 国の教育負担軽減方針 オアシス高崎の1階

木暮孝夫  
(公明党)

**質問** 国において、幼児教育の無償化をはじめとする教育費の負担軽減の方針が出されたが、本市ではどのように受け止めているのか。

**答弁** 現在、方針内容の詳細が明らかになっていないため、正確な情報収集に努めている段階である。国の動向を注視し、無償化後の入所状況の影響や本市の財



政負担など想定される課題を検討しながら、環境整備に向け適切に対応したい。

**質問** 本年4月オープンのおアシス高崎は、高崎オーパと中央銀座アーケードの間に位置している。1階はまちなか回遊の仕掛けとなる集會施設として活用が期待されているが、現状は。

**答弁** まちなか回遊の中継



プラカードを持つ中学生



### 若年性認知症の取り組み インフルエンザ対策

堀口順  
(市民クラブ)

**質問** 若年性認知症は、社会での認知不足に加え、発症すると経済的な問題にも直面しやすい。本市の対策は。

**答弁** 若年性認知症患者は、生計を担う年代の発症であることから、経済的な問題が大きいため、就労などのさまざまな支援を行う必要がある。来年度開設する障害者支援SOSセンターでも悩みに対応し医療機関な

点であることから、これまで多世代交流型のスペースとして大学関係者等と協議してきたが、成案が得られていない。状況も変化して

いることから、福祉や子育て環境の充実へ方向転換したいと考えており、早急に検討を進めたい。



### 高崎マルシェ等支援事業 国際スポーツイベント開催

根岸赴夫  
(新風会)

**質問** 若年性認知症は、社会での認知不足に加え、発症すると経済的な問題にも直面しやすい。本市の対策は。

**答弁** 若年性認知症患者は、生計を担う年代の発症であることから、経済的な問題が大きいため、就労などのさまざまな支援を行う必要がある。来年度開設する障害者支援SOSセンターでも悩みに対応し医療機関な

**質問** 高崎オーパに本市が設置した高崎じまん和開運たかさき食堂の売上状況は。

**答弁** オープンした10月には、高崎じまん、どら焼きが約4000個、まんじゅうが約700個、食パンが約600個売れるなど、人気商品も出始めている。開運たかさき食堂本店は、パスタが約1200食売れるなど好評である。いずれの店も売り上げは順調に推移している。

**質問** 高崎アリーナで開催された国際大会での市民の努めたい。



# 委員会審査

## 総務教育常任委員会

**質疑** 箕輪小学校校舎改築工事で、木造校舎はコンクリートと比較すると耐用年数に劣るが、その対応は。また、校舎本体工事費の総額20億円は、同規模の学校の本体工事費と比べて差があるのか。

**答弁** メンテナンスをしっかりとっていくことで、木造であっても鉄筋コンクリートと同様に長持ちさせることができると考えている。また、校舎延べ床面積で高南中学校が同規模となるが、工事費はおおむね1.3倍程度になるとと思われる。

**質疑** 小中学校費の校舎等補修・整備工事の内容は。

**答弁** 台風21号により、雨漏りなどの被害が発生した学校の補修工事である。

## 市民経済常任委員会

**質疑** 特用林産物生産活力アップ事業の内容は。

**答弁** シイタケ原木の共同購入や施設内のエンジンコンプレッサー購入に対する補助事業である。シイタケ以外にも特用林産物のナメコ、ワサビ、タラノメ、フキノトウ、タケノコなどにも使える。

**質疑** 高浜クリーンセンターの修繕料7,000万円を繰り越す理由は。

**答弁** 内容は、破碎棟の受け入れコンベヤーと粗大バケットの修繕であり、それぞれの部品の既製品がないため、発注後にメーカーの工場で作製する。完成までに半年を要し、その後、現地での取り付けに1週間程度かかり、年度内の完成が見込めないためである。

## さらに詳しい内容は会議録で

本会議や委員会の内容を記録した会議録は、市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については2月下旬に公開予定です。

- ・市民情報センター（市役所1階）
- ・高崎市立図書館（本館及び地区館）
- ・倉淵公民館図書室



各常任委員会において、付託された議案などを審査しました。質疑・答弁の一部を掲載します。

## 保健福祉常任委員会

**質疑** 児童措置費は、どのような事業に使われるのか。

**答弁** 保育士の処遇改善に要する費用で、全職員の給与に対して2%の改善を図るとともに、7年以上勤務している職員に対しては月額4万円、3年以上勤務の職員には月額5,000円を増額するという国の制度に基づいている。



子育てなんでもセンターの保育士

**質疑** 救急医療対策事業の内容は。

**答弁** 医療機関が転院搬送用の病院救急車を整備し、緊急性の低い傷病者の転院搬送を積極的に行う場合に、その転院搬送車の整備に対して補助を行うものである。

## 建設水道常任委員会

**質疑** 住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業の周知方法は。

**答弁** 現在、ガイドブックやホームページなどで周知やPRを行っている。また、賃貸人の相談は、県に事務局がある群馬県居住支援協議会などでも対応している。



住宅セーフティネットのチラシ

**質疑** 合併によってばらつきのあった水道料金をさらに5年間据え置く理由は。

**答弁** それぞれの地域には、各特色があるので慎重に検討し、段階的に統一することが望ましいと考えるためである。

## …… 議会をしてみよう ……

### 傍聴席で

本会議の傍聴は、議会棟5階にある傍聴受付で、住所・氏名を記入して入場してください。

傍聴席は、車椅子用の2席を含め78席あります。ぜひお出かけください。

### インターネットで

本会議の様子は、ライブ中継や録画配信されています。市議会ホームページの「議会中継」からアクセスしてご覧ください。

また、スマートフォンやタブレット端末からもご利用いただけます。



# 各会派の構成 (平成30年1月1日現在)

会派とは、同じ理念や考え方を持った議員のグループです。3人以上で交渉会派となり、総括質疑などを行うことができますようになります。所属議員数に応じて、各派代表者会議や議会運営委員会などのメンバーが選出されます。

## ◆新風会 (22人)

会長 田中 治男  
副会長 石川 徹  
幹事長 渡邊 幹治  
副幹事長 根岸 赴夫  
政調会長 時田 裕之  
副政調会長 松本 賢一  
会 計 追川 徳信  
広 報 白石 隆夫  
監 査 田角 悦恭  
顧 問 柴田 和正  
柴田 和正  
丸山 和久  
青柳 隆  
後閑 賢二  
寺口 優  
飯塚 邦広  
長壁 真樹  
大竹 隆一  
清水 明夫  
後藤 彰

## ◆公明党 (5人)

顧問 木暮 孝夫  
会長 逆瀬川 義久  
幹事長 丸山 覚  
政審会長 新保 克佳  
会 計 小野 聡子

## ◆市民クラブ (4人)

会 長 高橋 美奈雄  
会 計 中島 輝男  
会 員 木村 純章  
堀口 順

## ◆日本共産党

団 長 依田 好明  
副 長 伊藤 敦博  
書記 長 田村 理

## ◆高崎市議会議員団 (3人)

無所属 北嶋 菊好  
無所属 林 恒徳  
無所属 松本 基志  
無所属 三島 久美子  
書記 長 田村 理  
副 長 伊藤 敦博  
団 長 依田 好明

## 管内視察報告

委員会などで必要に応じて、所管する事務に関する調査のため、市内の施設を視察しました。

### 多機能型住居 3月14日(火)

田町のオアシス高崎内にある、シルバーセンター田町、レジデンス田町、子育てなんでもセンター等を視察しました。

### 倉渕発電所 8月30日(水)

建設水道常任委員会などで、倉渕町水沼の倉渕発電所や倉渕町川浦にある建設中のくらぶち英語村等を視察しました。

### 高南中学校 12月20日(水)

総務教育常任委員会などで、新校舎が完成した上滝町の高南中学校を視察しました。

## 平成29年 市議会の状況

平成29年中に開催された本会議や委員会等の開催状況と視察の受入状況をお知らせします。

### 本会議

| 区分     | 会期            | 会期日数 | 会議日数 | 一般質問者数 | 傍聴者数 | インターネット中継閲覧数※ |
|--------|---------------|------|------|--------|------|---------------|
| 第1回定例会 | 2月22日～3月16日   | 23日  | 8日   | 23人    | 182人 | 3,083件        |
| 第2回臨時会 | 5月15日         | 1日   | 1日   | —      | 1人   | 229件          |
| 第3回定例会 | 6月8日～6月22日    | 15日  | 6日   | 23人    | 98人  | 2,123件        |
| 第4回定例会 | 9月7日～9月27日    | 21日  | 6日   | 20人    | 114人 | 1,556件        |
| 第5回定例会 | 11月29日～12月13日 | 15日  | 6日   | 24人    | 74人  | 1,029件        |
| 計      |               | 75日  | 27日  | 90人    | 469人 | 8,020件        |

※1月16日現在の閲覧数です。

### 委員会等

| 区分      | 会議等開催回数 | 付託議案等の数 |    |
|---------|---------|---------|----|
|         |         | 議案      | 請願 |
| 常任委員会   | 44回     | 83件     | 7件 |
| 特別委員会   | 16回     | 2件      | —  |
| 議会運営委員会 | 30回     | —       | —  |
| 各派代表者会議 | 12回     |         |    |
| 広報委員会   | 6回      |         |    |

### 視察受け入れ

本市が先進的に取り組んでいる事業について全国から視察がありました。

|       |           |
|-------|-----------|
| 受入団体数 | 49市区町村議会等 |
| 受入人数  | 353人      |

| 主な視察内容         | 件数  |
|----------------|-----|
| 空き家緊急総合対策      | 13件 |
| まちなか商店リニューアル助成 | 10件 |
| 介護SOSサービス      | 6件  |
| 高崎アリーナ         | 5件  |
| はいかい高齢者救援システム  | 5件  |

